

講義名	企業文化論			授業形態	
担当教員	平井 直樹	開講期・曜日・時間	後期 火曜日 3時限		
		単位数	2	履修開始年次	3年生

### 主題と概要

企業は、企業と従業員の間で共有されている価値観や行動様式・生活習慣といった文化（企業文化）で成り立っています。こうした企業文化は、社員の行動に、さらに経営や事業活動にも大きな影響を与えます。本講義では、企業文化とはどのようなものかを理解するとともに、代表的な企業事例をとりあげることによって、企業文化への理解を深めていきます。

### 到達目標

- (1)「企業文化」の基本的な理解および、価値観や行動にどのような影響を与えるのかを理解できるようになる。
- (2)具体的な企業例を元に、企業文化について説明できるようになる。

### 提出課題

- (1)授業回ごとの小テスト、課題レポートの提出を求めます。
- (2)複数回の授業を総括したレポートの提出を求めます。

### 課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

授業にて、全体にフィードバックを行います。

### 評価の基準

- (1)小テスト、課題レポート、中間レポート（60%）、期末テスト（40%）を元に総合的に評価します。
- (2)6回以上の欠席は、自動的に「放棄」として扱います。ただし、これは「5回まで欠席してもよい」という意味ではありません（欠席が多いほど当然ながら評価は厳しくなります）。
- (3)感染症等の欠席届の対象となる事由の場合は、所定の手続きを行うことで配慮します。

### 履修にあたっての注意・助言他

- (1)授業を妨げるような行為、他の受講生の勉強の妨げや迷惑行為は厳禁です。
- (2)公共交通機関の遅延などを除き、大幅な遅刻や欠席となる遅刻は、欠席として扱います。

### 教科書

.使用しない。				
---------	--	--	--	--

### 参考図書

.企業文化(コーポレートカルチャー) .	松村洋平他	学文社	2530	4762014958
.企業文化 改訂版、ダイバーシティと文化の仕組み .	E.H. シャイン	白桃書房	3850	4561236759
.理念経営2.0 会社の「理想と戦略」をつなぐ7つのステップ .	佐宗邦威	ダイヤモンド社	2420	4478114501

### その他

- (1) 講義資料は、授業回ごとにキャンパスクロスにアップロードしますので、各自で確認してください。
- (2) 記載以外の参考図書は、各授業回において適宜案内します。

### 授業計画

- 01.オリエンテーション(全体説明)・企業文化の基本概念  
【予習】講義の目的や狙い、主なトピック、キーワードを理解する(60分)  
【復習】講義資料を整理・復習し、授業内容の理解を深め、課題レポートを作成する(180分)
- 02.企業文化の歴史的な変遷  
【予習】講義の目的や狙い、主なトピック、キーワードを理解する(60分)  
【復習】講義資料を整理・復習し、授業内容の理解を深め、課題レポートを作成する(180分)
- 03.企業文化の理論的特徴  
【予習】講義の目的や狙い、主なトピック、キーワードを理解する(60分)  
【復習】講義資料を整理・復習し、授業内容の理解を深め、課題レポートを作成する(180分)
- 04.企業のミッション・ビジョン・バリュー  
【予習】講義の目的や狙い、主なトピック、キーワードを理解する(60分)  
【復習】講義資料を整理・復習し、授業内容の理解を深め、課題レポートを作成する(180分)
- 05.企業文化の測定と評価  
【予習】講義の目的や狙い、主なトピック、キーワードを理解する(60分)  
【復習】講義資料を整理・復習し、授業内容の理解を深め、課題レポートを作成する(180分)
- 06.企業文化とリーダーシップ  
【予習】講義の目的や狙い、主なトピック、キーワードを理解する(60分)  
【復習】講義資料を整理・復習し、授業内容の理解を深め、課題レポートを作成する(180分)
- 07.企業文化と従業員エンゲージメント  
【予習】講義の目的や狙い、主なトピック、キーワードを理解する(60分)  
【復習】講義資料を整理・復習し、授業内容の理解を深め、課題レポートを作成する(180分)
- 08.コーポレートアイデンティティ  
【予習】講義の目的や狙い、主なトピック、キーワードを理解する(60分)  
【復習】講義資料を整理・復習し、授業内容の理解を深め、課題レポートを作成する(180分)
- 09.挑戦する企業文化(サントリー事例)  
【予習】講義の目的や狙い、主なトピック、キーワードを理解する(60分)  
【復習】講義資料を整理・復習し、授業内容の理解を深め、課題レポートを作成する(180分)
- 10.企業文化とダイバーシティ  
【予習】講義の目的や狙い、主なトピック、キーワードを理解する(60分)  
【復習】講義資料を整理・復習し、授業内容の理解を深め、課題レポートを作成する(180分)
- 11.M&Aとグローバル化  
【予習】講義の目的や狙い、主なトピック、キーワードを理解する(60分)  
【復習】講義資料を整理・復習し、授業内容の理解を深め、課題レポートを作成する(180分)
- 12.テクノロジー企業の文化  
【予習】講義の目的や狙い、主なトピック、キーワードを理解する(60分)  
【復習】講義資料を整理・復習し、授業内容の理解を深め、課題レポートを作成する(180分)
- 13.DXと組織・企業文化の変革  
【予習】講義の目的や狙い、主なトピック、キーワードを理解する(60分)  
【復習】講義資料を整理・復習し、授業内容の理解を深め、課題レポートを作成する(180分)
- 14.食品業界・アパレルの企業文化  
【予習】講義の目的や狙い、主なトピック、キーワードを理解する(60分)  
【復習】講義資料を整理・復習し、授業内容の理解を深め、課題レポートを作成する(180分)
- 15.まとめ・期末テスト等についての説明

### 授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

### 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

卒業認定・学位授与の方針に基づく人材として、知識を知恵に転換することができる論理的思考力の土台を築き、豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持った人材の養成に貢献する。

### 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

出席、小テスト、レポート課題等は、オンラインツールを活用して実施します。必ずスマートフォンやタブレット、パソコン等、オンラインに接続できる機器を持参すること。

### 実務経験の有無及び活用

約15年間ソフトウェアエンジニアとして実務経験があり、また、国内ビジネススクール（社会人大学院）での教鞭の経験もあります。最新のビジネス事情も踏まえた理論、事例等を提示します。

### 備考